

| | |
|-----------------------------------|---|
| 第 3 回 | 企業への打診と打ち合わせ作業 |
| 第 4 回 | 企業との共同作業（課題の発見） |
| 第 5 回 | 企業との共同作業（課題解決へ向けた提案） |
| 第 6 回 | 企業との共同作業（目的達成、成果の確認） |
| 第 7 回 | 第 1 回中間発表（A グループ） |
| 第 8 回 | 第 1 回中間発表（B グループ） |
| 第 9 回 | 第 1 回中間発表（C グループ） |
| 第 10 回 | 第 2 回中間発表（A グループ） |
| 第 11 回 | 第 2 回中間発表（B グループ） |
| 第 12 回 | 第 2 回中間発表（C グループ） |
| 第 13 回 | 成果発表会（A グループ） |
| 第 14 回 | 成果発表会（B グループ） |
| 第 15 回 | 成果発表会（C グループ） |
| テキスト | 随時、授業レジューメを配付する。 |
| 参考図書・ 教材／データ ベース・ 雑誌等の紹介 | 高橋徳行編著（2017）『ケーススタディ 地域活性化の理論と現実』 同友館 小林勇治・波形克彦編著（2015）『「地方創生でまちは活性化する」 同友館 |
| 課題に対する フィード バックの方法 | 学生によるプレゼンテーションに対しては、各発表につきコメントを述べることでフィードバックをおこなう。 |
| 学生へのメッセージ・ コメント | ・「ビジネス演習」（2 年前期）を履修しておくことが望ましい。 ・企業と学生がコラボして新しい商品や価値を生み出す授業を予定しています。是非、積極的に授業に参加するようにしてください。 |